



国や地域によって差はあれど、海外でも自動販売機はよく目にします。その中でも独自の進化を遂げた販売機は少なくありません。

今回は台湾・香港・マカオ、中国本土で見かけた一般的な自動販売機から、日本では絶対に見かけないような自販機まで色々取り上げてみたいと思います。

皆さんも海外旅行先で自動販売機を見かけたら観察してみてください。「お？」と思うような機能や商品が並んでいるかもしれません。



台湾の桃園空港の搭乗口付近にある黒松飲料の自販機  
液体は保安検査で投棄させられるのでこれが唯一の飲料  
購入手段です。そのためか売り切れてることがよくあり  
ます…



## 01

## 台湾の飲料自販機

地点：台湾各地



台湾では空港、駅、バスターミナル、商業施設、観光地と日本ほどではないにしろあちこちに飲料の自動販売機が設置されています。

その中でも黒松沙土でおなじみの黒松飲料、日本企業との合弁に定評のある統一グループの傘下企業である統一飲料が大半のシェアを占めています（コカコーラは意外と少ない）。

最近台湾でも自販機の進化が著しく、悠遊卡（交通乗車電子マネー）や支付宝（中国のモバイル決済）などに対応した販売機も登場しています。

また、最近冬季の台北では右の写真のようにホット飲料の販売も始まりました（冬場の台北は意外と冷える）





コココーラの悠遊卡対応自販機



市府轉運站(バスターミナル)にある統一飲料の紙パックを模した自販機



桃園空港内にあった支付宝対応の黒松自販機  
デジタルサイネージも兼ねている模様



台中空港の搭乗口前の商品番号入力式の自販機。各商品下にボタンがない



## 気になる商品ラインナップ



### 黒松沙士

台湾でおなじみのメントール臭の強いコーラことルートビア。人によって好き嫌いが激しく分かれる代物です。

ちなみに右側の金色の缶は加塩タイプで、若干マイルドな感じがあります

実は黒松飲料以外でも何社かから販売されていたりします。



### ポテトチップス

桃園空港の搭乗ゲート付近の自販機で見かけます。

値段の割に量が少ないですが、LCC等の機内販売でスナックを購入するよりは安上がりです。



### 八寶粥

こちらは空港に限らず台湾各地で見かける謎の食品。

八寶粥とはもち米、ハトムギ、豆類を黒砂糖で煮込んだ精進料理(素食)の一種です。

正直味が非常に薄く、量も多いので興味本位で購入すると後悔するかも知れません…





## 02

## 日本仕様

地点：台湾 新北市平溪區 菁桐



日本の鉄道会社とのコラボが積極的に行われている平溪線、その終点の菁桐駅。そこに統一飲料の自販機があったのですが…

「500・100・50・10」「おつり・返却」「つめた〜い」etc…

どう見ても日本から持ってきた自販機です。流石に硬貨投入口の表示くらいは貼り換えておくべきなのでは…





## 03 給水所

地点：台湾 高雄市



最近は台湾の水道環境もかなり改善されてはいるのですが、水道水を直に飲むという習慣がないため、飲料水は未だにウォーターサーバーや浄水器を利用することが多いようです。

台湾（特に南部の地域）ではこのようなコイン投入式のセルフ給水機が住宅地などを中心に設置されていることがよくあります。

この機械では料金は30円で20リットルのようです。場所や機械によっては水の種類が選べるものもあります。

ちなみに右上にあるカード挿入口はプリペイドカードが利用でき、割安で利用できるようです。





## 04

## 御守り販売機…だった？

地点：台湾 台中市



台中市で夜市が展開されている一中街商圈に設置されていた自販機です。

提灯には「御守の神社」とありますが、商品ラインナップは普通の飲料です。

この周辺に神社跡があったという情報もないので、おそらく日本のグッズをは使っている商店があり、撤退後その自販機をそのまま流用したものと思われます。





## 05

## 香港の飲料自販機

地点：香港國際機場 他



おそらく香港空港内で唯一自販機が設置されている、入国審査カウンター前にあるコカコーラの自販機です。

八達通 (オクトパスカード、香港の交通乗車電子マネー) が利用できますが、入国前に八達通の調達は不可能なのでこの機能は帰国する香港居住者向けなのでしょう。

カード読み取り機が明らかに後付けな感じがするのが何とも言えない雰囲気醸し出しています。





# 06

## SIM カード販売機

地点：香港 東湧站



3HK の SIM カード販売機です。

MTR の東湧站や中環站などターミナル駅でよく見かけます。何故か空港には設置されていません、というか旅客ターミナル内で自販機を見かけたことすらありません ( 入国審査所手前に Coca-Cola の自販機があったような記憶はあるのですが…)

ただ、香港で出回っている SIM は非常に種類が多く、適当に購入すると割高なものだったりすることもあるので、キャリアのショップで購入した方が定員が設定まで行ってくれるので営業時間内であればそちらの方が良いかと思われます。



## 07

## 電子マネー専用ガチャポン

地点：香港の各ショッピングセンター



八達通対応のガチャポンマシンです。というか八達通専用なので現金は使えません。

使い方はレバー右側にある銀色のボタンを押してからカードをかざし、レバーを回転させると商品が出てくるようです。



## 多通貨対応自動販売機

地点：澳門各地



マカオの各地で見られる飲料の自販機です。

特にフェリーターミナルや空港、ボーダーゲートなどの入出国が伴う地点ではマカオパタカ (MOP) や香港ドル (HKD) 以外にも人民元 (CNY、RMB) が利用可能なものが設定されていることがあります。

ただ、通貨換算機能までは搭載されていないのでレートは  $1\text{MOP}=1\text{HKD}=1\text{CNY}$  です。パタカと香港ドルのレート差はせいぜい2%程度なのでそこまで気にはなりません。が、人民元は15%もレート差があるのでかなり目減りします。しかもお釣りはパタカです。



とても利用者がいるとは思えない機能ですが、中国本土外へ行ける人民はそれなりに裕福なことが多いので、その辺はあまり気にしないのでしょうか…



## 09

## SIM カード販売機その2

地点：澳門機場、澳門外港客運碼頭



こちらはマカオの空港やフェリーターミナルなどに設定されている SIM カードの販売機です。澳門電訊と 3MO(3HK のマカオ現地法人) の 2 社が展開しています。

例によってマカオパタカ (MOP) だけではなく香港ドル (HKD) も利用可能です。

商品ラインナップは 3G の安いものは 50MOP から、4G 対応のものは 100MOP となっています。

しかしこの販売機の恐ろしい点は**釣銭対応が一切ないこと**。その釣銭返却口は何のためにあるのか。

ATM から出てくる紙幣は基本的に 100MOP です。何も考えずに 50MOP の商品を購入すると実質 50MOP (約 702JPY、1MOP ≒ 14JPY) が販売機に飲まれることになります。

このように飲料以外の自販機では釣銭対応がなされないことは意外と多いので自販機の中が気は良く読みましょう。中国語圏で「本售賣机不找錢」とある販売機ではお釣りは出ません。

# 10

## USB 充電端子搭載販売機

地点：中国 広東省深圳市



深圳宝安國際空港に接続する地下鉄駅構内にあった自動販売機。

なんとスマートフォン充電用の USB 充電端子が搭載されています。ただの電源コンセントなので特に自販機で何か購入する必要はありません。

現在の中国本土では支付宝や微信支付が現金に替わってスタンダードな決済手段となりつつあるため、スマートフォンが使えなくなるのは中国本土で生活していく上では死活問題です。

そのため、中国本土の都市部ではモバイル端末が充電可能なスポットが物凄い勢いで増えています。しかし、自販機にまで搭載するとは… まあ、わざわざ電源を引っ張ってくる必要もないので合理的であります。





## 11

## それは販売していいのか？

地点：中国 上海市 上海虹橋機場



上海虹橋空港に接続する交通ターミナルビル内で見かけた自販機のラインナップ。

「青島啤酒」なるブツがラインナップにしれっと紛れ込んでいます。中国は未成年者に対する酒類の販売規制は存在しないのでしょうか…

ちなみに紙幣の投入が可能です。1及び5人民元と10人民元で投入口が分かれています。



## 番外 台湾の両替機



台湾では（最近では100元札は対応しつつあるものの）鉄道などの券売機で紙幣が使えません。そのため両替機が備え付けてあることがよくあります。

左上：桃園空港内にあるテレホンカード販売機と兼用の両替機

右上：台北 MRT 駅に設置してある悠遊カードの発売・リチャージ機との兼用両替機、硬貨→紙幣の両替も可能

左下：桃園客運のバスターミナルにある両替機、100元札を投入すると10元硬貨9枚と1元10枚に両替される



# 台港澳的報告 式

## ■使用素材

一般案内用図記号フォント Public Information Symbols

旅行日程表記号フォント Travel symbol Font

<http://www.gaiji.info/>

一般社団法人 日本自動販売機工業会 | 安全対策 | 自販機表示

[http://www.jvma.or.jp/safety/safety\\_5.html](http://www.jvma.or.jp/safety/safety_5.html)

## 台港澳的報告式 ～色々な自動販売機～

発行日：2017年5月6日

発行者：千屋谷ユイチ（千屋通信所）

印刷：EPSON PX-1001

Mail：chiyatani@outlook.jp

（主に）台湾の旅行情報集約サイト

<http://cytn.info>

扱いに困る旅行情報発信サイト

<http://chiyatani.net>